

令和6年11月19日

日野町議会議長 中原 信男 様

日野町議会議員 小河 久人

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の背景・趣旨	質問の要旨 (具体的に回答を求める事項)	質問の相手
フレイル予防について	<p>超高齢化社会に突入し、現在、2025年問題への対応策を講じることが急務となっております。2025年問題は、団塊の世代が2025年頃までに後期高齢者に達することにより、介護・医療費など社会保障費の急増が懸念される問題です。高齢人口が増える分、その影響により医療費が上昇するのは明らかで、今後、高齢者に多くみられる疾患をいかに抑制し健康寿命を延ばすか、自治体としても大きな問題となってきました。</p>	<p>1. このような大きな問題への対応策として健康寿命を延ばし、病気になるにくい生活習慣の定着に繋がる取り組みについてどう思われますか。</p> <p>2. 今日、オーラルフレイル予防の必要性が問われていますが、本町としてはどこまで必要性を感じているか考えをお聞きします。</p>	町長
観光資源について	<p>日野町には「観光資源」として鵜の池、塔の峰公園があります。特に塔の峰公園は、日野川と板井原川の合流地点、根雨の町の全貌を見渡すことができる桜の花見時期を初め、多くの人々が訪れる公園でありました。</p> <p>現在は平和観音像のある頂上や坂道の通路などは雑草が茂り、訪れる人も少なくなっています。</p>	<p>1. 平成27年度に議員が一般質問されましたが、日野町創生戦略の中に公園の機能強化と整備計画とありました。その後どのような取り組みをされたかお聞きします。</p> <p>2. 2021年度から鵜の池キャンプ場の来客者数が減少傾向にありますが、どのような方法で来客者数の増加に繋げるお考えですか。</p>	町長